

ユニバーサルデザインで、
すべての人が心地よさを
描^{えが}けるまちをいっしょに
つくろう

ユニバーサルデザインとは、^{ねんれい}年齢、^{せいべつ}性別、生まれた場所、
障^{しょう}がい^{のうりよく}の有無、能力のちがいに^かかわらず、だれもが
自分らしくらせるまちをつくるという意味です。
このパンフレットをきっかけに、すべての人にとって
心地よいまちをいっしょにつくっていきましょう。



まちのなかで気づくかな？

平成 30 年 3 月 発行

編集・発行

板橋区 福祉部 障がい者福祉課

〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1

TEL : 03 - 3579 - 2252

FAX : 03 - 3579 - 4159

編集協力

(株)石塚計画デザイン事務所

まちのなかで

気づくかな？

ひらいて
みよう！

いっしょに考えよう！

ユニバーサルデザインのこと

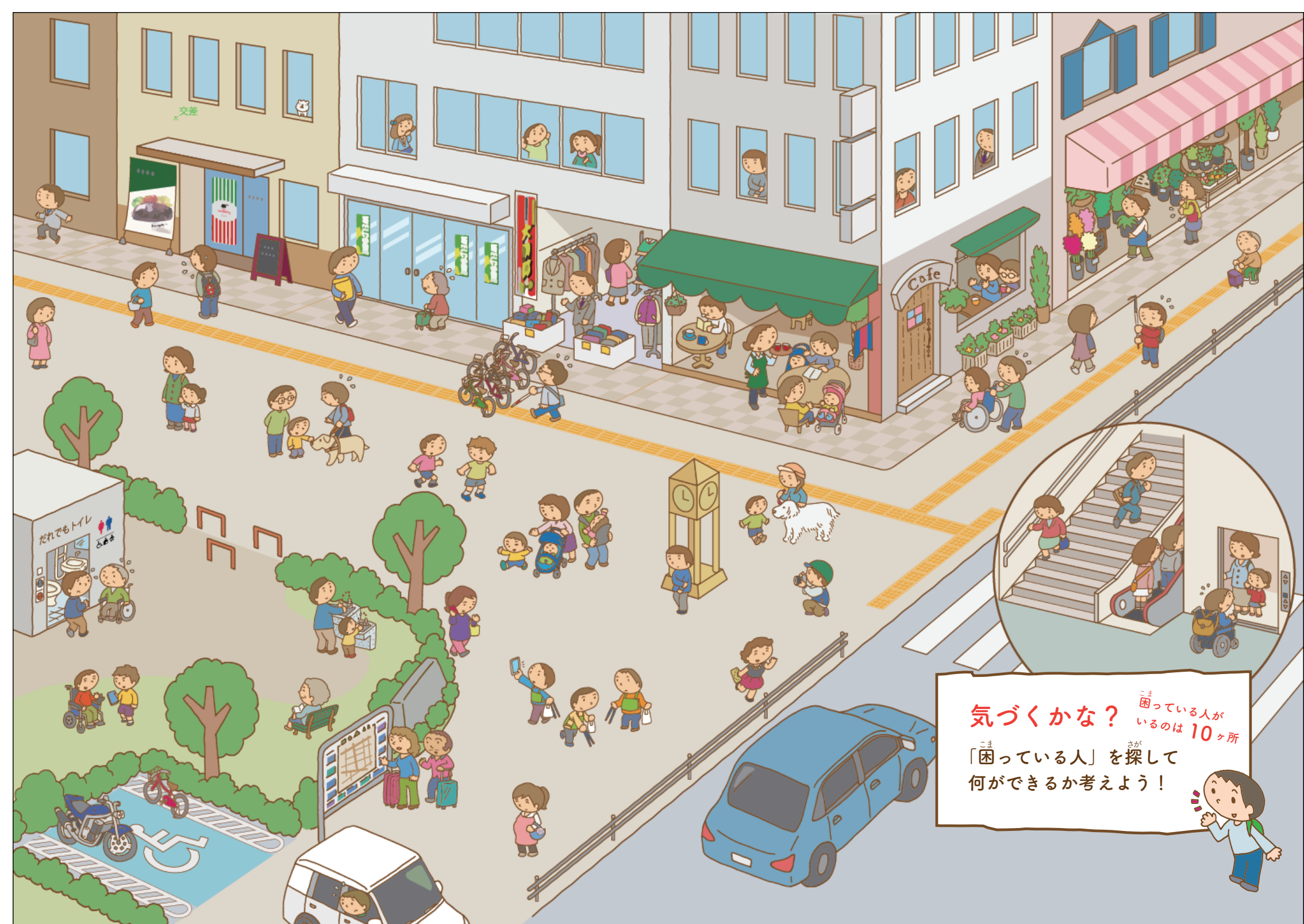


まちは、買い物をしたり、食事をしたり、遊んだり、おしゃべりをしたり、働いたり、さまざまな人のくらしを支^{ささ}える場所です。

みんなが相手のことを思って、いろいろな工夫やちょっとしたお手伝いをすれば、もっと多くの人がまちに出かけやすくなります。

自分に何ができるか、いっしょに考えてみましょう。

板橋区



気づくかな？ ^{こま}困っている人が ^{さか}いるのは 10ヶ所

「^{こま}困っている人」を ^{さか}探して
何が ^{さか}できるか考えよう！



1 「ヘルプマーク」をつけている人が困っていたら、声をかけよう。

2 おとしよりが立ち止まっていたよ。扉を開けてあげられるね。

3 お仕事中的ほじょ犬は、さわらずに見守ろう。(じーっと見ないようにしてね。)

6 ゆうどう 誘導ブロックの上にある物を片づけると、安全に歩けるね。

4 だれでもトイレは、ゆずりあって使おう。

5 ゆうせんちゅうしゃじょう 優先駐車場は、本当に必要な人に使ってもらおう。

7 だんさ 段差があってもお手伝いすることで、移動できるね。

8 ばくじょう 白杖をかかげるのは、困っているサインだよ。ゆっくり声をかけてみよう。

9 声が聞こえにくい人とは、紙に書いてお話しできるね。

10 エレベーターでないと移動できない人もいますよ。ゆずりあえるといいね。

いくつか、気づいたかな？

きみの住むまちでは、もっとたくさんの工夫やお手伝いができるかもしれないね。

きみには何ができるかな？
家族や友達といっしょに考えてみよう。



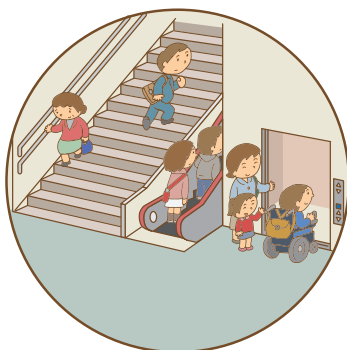
ゆずりあい

エレベーター、だれでもトイレ、^{ゆうせんちゆうしゃじょう}優先駐車場などは、必要としている人、それしか使うことができない人がいるよ。そのことを考えて使おう。

まちなかにはこんな工夫があるよ！



せ
背の高さがちがっ
ても、いっしょに
使えるね。



階段、エスカレーター、
エレベーターが近くなら
に並んでいて自分が使いた
いものを選べるね。



言葉がわからなく
ても、マークや記
号で伝えられるこ
とがあるよ。



だれにとっても出かけたいまち、楽しいいまちは、きみに
とってもステキなまち。みんながたがお互いを思いやれば、
まちに笑顔とありがたいの気持ちがあふれ、さらにステ
キなまちになるね。

気づきと声かけ

まちには「動くこと」「見ること」「聞くこと」「伝えること」「^{りかい}理解すること」
などにこま困っている人がいます。きみにはどんなことができるかな？いっしょ
に考えて、こま困っている人を見かけたら声をかけてみよう。



1. 「何かお手伝いしましょうか？」

→こま困っている人や迷まよっている人がいたら、
笑顔でゆっくり、相手の顔を見て、声
をかけてみよう。

2. 「どうすればいいですか？」

→自分だけで考えずに、どのようなお手
伝いができるか、聞いてみよう。

● サインに気づこう！

まちには、きみに何かを伝えるために、サインを出している人がいるか
もしれないよ。

例) ヘルプマーク



見た目では気づいて
もらにくい障しょうがい
があることを周りに
知らせているよ。

例) 白杖 SOS



白つえ杖をかかげるの
は、こま困っているサイ
ンだよ。ゆっくり声
をかけてみよう。

例) マタニティマーク



おなかに赤ちゃん
がいるよ。思いや
りの気持ちで行動
しよう。